

連合赤軍による 京都大学暴行事件

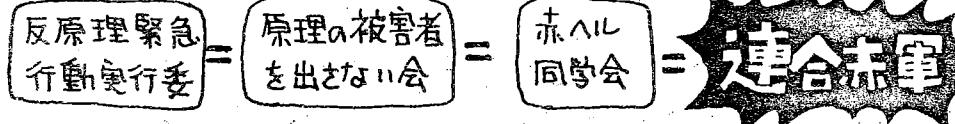


京都大学に学ぶすべての学友諸君に告ぐ

我々、共産主義研究会は1月26日より、数回にわたり立看やビラまたは構内でのアピールを通して我々の共産主義に対する考えを訴えてきました。そしてその度ごとに赤ヘルXトをかがつた、いわゆる“赤ヘル”と呼ばれるケバ学生たちに暴力を伴う妨害にあってきました。

彼らは自分たちの利害に反する者に対しては暴力を含むあらゆる手段で

い脅迫する狂信者集団であり、その行動の原理は、奴隸所有者または封建領主のそれと同じです。自分の勝手気ままに行動し、相手の人格の尊厳性など全くみとめようとしません。彼らには敵か味方かしかないので、違った思想を持った者に対しては全面的降伏かさもなければ殺してやる！といった徹頭徹尾攻撃的なやり方なのです。



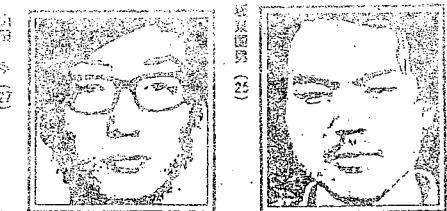
学友の諸君は“赤ヘル”と言えば、“ヘルメットをかぶりわけのわからぬ演説をしているやつらか、オレには関係ないや”ぐらに思っているかもしれませんが“赤ヘル”=同学会は何を隠そう実は先ほどようやく求刑が決定し

た「あさき山荘」事件で有名な「連合赤軍」と全く同根なのです。その証拠にも、彼らがアジトとして私物化している尚賢食館には“日本赤軍”との大書きがしてありますし、またかつて連合赤軍のハイジャック事件が

起きた時も、なんと同学会によって赤軍“支持”的立看が出されたことからみても明らかです。

連合赤軍はよく知られているように、あの「あさき山荘」事件で「総括」という名のもとに14名の同志を次々と殺害した永田らに代表される、“裏切り者は殺せ”的論理を持っています。「敵の前での自己批判・転向は革命に対する犯罪・裏切りである。脱走者・転向者は反革命と認められたとき我々は死をもって追求する」(赤軍派規律・毎日新聞 47.3.8)

とあり、「(同志の死は)革命戦争の主体構築の廟宇の中に刻み込まれなければならない」(森の上申書)というように、自分たちの主義主張を通すためには殺人をも当然用ひられるべきであるという完全に非人間的な考え方を持っているのです。キリスト教の言葉を借りるのならばまさに“サタン”であると言えるでしょう。



我が京都大学は全国数多くある大学の中で歴史的に見ても最大の「赤軍」の大的供給源となっている……

坂東国男	連合赤軍中央執行委員6位 クラランプール事件で釈放	「あさき山荘」事件 ダッカ事件
山田孝	連合赤軍中央執行委員4位 実行カク如で殺害される	連合赤軍事件
安田安え	'66 工学部 建築学科入学	テルアビブ空港 乱射事件
奥平剛士	'64 工学部入学	テルアビブ空港 乱射事件
塩見孝也	結成当時の「赤軍派」最高指導者、政治局議長。'61(文)入学	「よど号」事件
奥平純三	奥平剛士の実弟 '73年(工)入学	ハーグ事件 クラランプール事件

他に上野勝輝、高原浩えがいる……

京都大学・共産主義研究会

「このようないち態において、テッヂあけ逮捕の危険に身を置かねがちも、（そのため、ヘルメット、白衣の着用は止め得ないと思ひます。）

▶ このような子供だましの言いわけが通用すると思っているところは滑稽です。

我々が活動を始める何年も前からそのスタイルだったのはどういう訳ですか？

□ 壁内の人目につかないところに 竹や木や竹材で武装した部隊を待機させ、共産研=原理研を追及する学生に対し、テロ、リニチを加へんとしました。

▶ 全くのデッキ上げ、根拠のない事です。

反対に2月2日に早朝より數十名の赤ヘルがヘルメットをかぶり、ゲバ棒、竹やりなどを手に、我々共産研のメンバーを襲撃してしまったと既に明らかになりました。

「原理の被害者を出さない会」の諸兄へ一言

我々の知る限りでは、原理研・研究会は日々の祈りと毎週日曜日の礼拝、そして熱心な聖書研究を行なっている純然たるキリスト教のサークルです。宗教を政治の道具にしたり、階級支配の方便としてキリスト教をいわゆる“かくれ味の”として使っているのではなく、彼らはおくまでも敬虔なるクリスチヤンなのです。

その原理研究会を弾圧するのは、すなはち暴君ネロのような、あるいは貴教者ジユリアンの如き宗教迫害

者として人類歴史の反逆者の存在となるにちがいありません。

あの6・13公開討論会においても、公開討論としての常識もふまえず一方的に“大衆団交”にもちこもうとしたのです。公開言信論とは名ばかりで、共産主義暴力を背景とした多数による横暴即ち共産圏における人民裁判、中世の魔女裁判と何ら変りがなかつと言えます。

「反原理」ビラに対して一言

正道術という彼ら独特の武術で自らを武装し、原理研を追及する学生を威圧し、更には單手で握り拳を固めて挑発し、テロリンチを加え、追及する学生の顔写真をとる（何のために？）無論、公安警察に渡してテッヂあけ逮捕して貰うためです。彼らの毒手にかかる学生は数知れず。

▶ 我々はもちろん公安警察とのやうな事実無根ですが、彼らが裏では逮捕される様な事を行っているという事を自ら暴露しているのです。

（□ 内：“原理の被害者を出さない会”的ビラより引用）

赤ヘル 同学会 は デッキ 上げ カ か

最後に一言

原理の被害者を出さない会・同学会のみなさん、暴力に訴えること、嘘をつきテッヂ上げることはやめるべきです。それは“自分たちは頭が悪いから理論では自己を正当化できないので”こんな卑怯な手を使つのだ』と公言しているようなものです。

どうして嘘ばかりつく卑怯な攻撃しかできないのですか？

あなたたちは良心なるものを持ちあわせていないのですか？

今のあなたたちは、共産主義者である前に人間として失格です。

真理によって対決するのがそんなんにおそろしいのですか？

原理研究会を批判するのならもっと彼らの『統一原理』を学ぶべきだと思います。

もっと理論的かつ民主的な廟の方はできないのですか？

京都大学・共産主義研究会

我々共産研のメンバーが暴力的か赤ヘルが暴力的かは、一般学生を始めたれの目にも明らかだと思います。

メンバーの一員が單手をはめて学内を歩くだけで「武装だ」「テロだ」「リニチだ」とされ、自分たちは赤や黒のヘルメットに手ぬぐいというおかしなかくこうで、ゲバ棒や竹やりを手に數名がかりでたたた1人におそいかかる。いくら共産主義哲学という独善的かつ暴力的な理論にあかされているとはいえあまりにもひどいと思います。